

家畜衛生学特論 (2 単位)

担当者氏名 村上覚史

◆学習・教育目標

学習・教育目標：産業動物（食用動物）は人間の都合に合わせて育種改良された結果、優れた経済形質を持った動物群に変身した。しかし、そのことで生産病や易感染の素因を生み出している。この状況を幾つかの文献をもとに考える。

到達目標として、関連した重要な論文の和訳を通じ、現代の豚や鶏を通じ、その病態を理解する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

食用動物

生産病

産業動物の感染症

病態生理

ストレス

腸管内細菌の生体内移行

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	講座概要	産業(食用)動物という動物群	全体概要の説明。
2	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
3	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
4	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
5	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
6	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
7	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
8	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
9	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
10	文献紹介と解説	事前に配布した文献を訳させ、それに解説を加える。	予習としてその論文を和訳しておく(1時間程度)。復習として内容を理解し、さらに関連論文を集め要約する(90分程度)。
11	本論文の関連項目について、更に詳細に検討する。	浮腫病とは何か	各項目のプリントを配布するので復習しておくこと。
12	本論文の関連項目について、更に詳細に検討する。	相対成長率とは何か	各項目のプリントを配布するので復習しておくこと。

13	本論文の関連項目について、更に詳細に検討する。	3) 輸送レストレス	各項目のプリントを配布するので復習しておくこと。
14	本論文の関連項目について、更に詳細に検討する。	4) 腸管内細菌の生体内移行	各項目のプリントを配布するので復習しておくこと。
15	これまでの全体のまとめ	全体を解説する。	各項目のプリントを配布するので復習しておくこと。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

特に設けない。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

食べ物としての動物たち／伊藤 宏／講談社（Blue Backs）

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

レポート（100点）

◆オフィスアワー

毎週水曜日の午後、研究室で質問を受け付ける。

◆その他受講上の注意事項

特になし。